

施策番号	1344		
施策名	歩くまちにふさわしい道路網の整備		
概要	公共交通機関や自転車が利用しやすく、安全・快適な歩行空間を確保した、歩くまちにふさわしい道路網を整備する。		
担当局	建設局	共管局	なし
上位政策	134 歩いて楽しいまちをつくる		

施策の評価

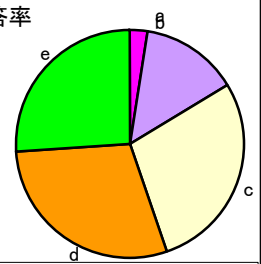
1 客観指標評価

	17年度	18年度	19年度評価					
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	
1 道路延長規格改良率 (%)	d	c	57.5	58.5	80.0	73.1%	c	
2 自転車等駐車場の収容台数 (台)	b	b	40361	40749	43361	94.0%	b	
3 自転車等駐車場の設置箇所数 (箇所)	b	a	77	79	78	101.3%	a	
4 都市型レンタサイクルの設置台数 (台)	d	c	579	570	636	89.6%	c	
5 バリアフリー全体構想に基づき事業を着手した旅客施設数の割合 (%)	b	c	36.1	44.7	44.7	100.0%	b	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	
7 -	-	-	-	-	-	-	-	
8 -	-	-	-	-	-	-	-	
9 -	-	-	-	-	-	-	-	
10 -	-	-	-	-	-	-	-	
		c	b	客観指標総合評価				b

2 市民生活実感評価

設問	市内の道路は安全・快適である。					
回答	17		18		19	
	回答者数	回答率	回答者数	回答率	回答者数	回答率
a: そう思う	17	3.0%	25	4.7%	12	2.5%
b: どちらかというと思う	107	19.0%	83	15.7%	66	13.9%
c: どちらとも言えない	162	28.7%	173	32.8%	135	28.4%
d: どちらかというと思わない	156	27.7%	138	26.1%	139	29.2%
e: そう思わない	122	21.6%	109	20.6%	124	26.1%
有効回答数	564		528		476	
市民生活実感評価	d		d		d	

19回答率



- a: そう思う
- b: どちらかというと思う
- c: どちらとも言えない
- d: どちらかというと思わない
- e: そう思わない

- * この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。
- * 施策2321とは取組事項が類似することから、同じ客観指標等を使用して評価（一括評価）しています。

3 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感評価）

	17	18	19
客観指標総合評価	c	b	b
市民生活実感評価	d	d	d
総合評価	C	C	C
重み付け		(理由)	
<input type="checkbox"/> 客観指標	<input checked="" type="checkbox"/> 市民の実感	この施策は、市民生活の充実感及び満足感を高めることが目的であるので、市民生活実感評価を重視する。	

4 原因分析・今後の方向性

総合評価はC評価となった。客観指標総合評価については、「自転車等駐車場の収容台数（台）」がa評価からb評価になったものの、「（準）バリアフリー全体構想に基づき事業を着手した旅客施設数の割合（%）」がc評価からb評価になっており、引き続きb評価となっている。

一方、市民の生活実感については、平成17年度からd評価となっており、市民の目から見れば不十分な点も残されていると考えられる。

今後とも、安全・快適な歩行空間を確保した、歩くまちにふさわしい道路網を整備していく。

（参考）この施策実現のための主な事務事業

	事業名	18年度予算 (千円)*	19年度予算 (千円)*	18年度事務事業評価に おける今後の方向性	担当部・課
(従)	1 3・3・1 3 2 向日町上鳥羽線	2,053,501	700,684	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	2 I・II・3伏見向日町線	233,805	943,882	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	3 3・3・6石見下海印寺線	1,109	1,109	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	4 3・3・5中山石見線	48,985	190,819	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	5 3・3・128久世北茶屋線	1,695,183	457,316	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	6 I・III・49久世梅津北野線（桂川橋梁）	37,552	2,323	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	7 II・III・41西小路通	1,109	121,736	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	8 JR東海道本線新駅関連公共施設	810,627	523,232	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	9 3・5・1 3 5 大原通	352,863	264,307	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	10 II・III・7 1 国鉄嵯峨駅北通	217,666	275,686	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	11 II・III・4 1 西小路通（阪急立体交差）	1,196	1,109	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	12 II・II・12御陵六地藏線（第三工区）	6,296	6,309	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課

(従)	13	2・2・29 桃山石田線	2,696	2,323	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	14	2・2・28 大津宇治線	2,696	2,323	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	15	I・III・14 葛野大路 (太子道～丸太町通)	1,282	2,823	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	16	I・I・1 八条通	75,000	193,105	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	17	3・5・116 山陰街道	4,000	1,109	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
(従)	18	羽束師橋関連道路他	50,000	95,809	現状のまま継続等	建設局街路部街路建設課
合計			5,595,565	3,786,005		
うち、主たる事業の合計 (従たる事業の合計)			0 (5,595,565)	0 (3,786,005)		

* 予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含む

施策名	1344	歩くまちにふさわしい道路網の整備
-----	------	------------------

指標名	道路延長規格改良率（％）
-----	--------------

担当課	道路明示課	連絡先	222-3566
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明
道路の規格に基づいて、改良が完成している道路延長の割合

2 指標の意味
市内の道路整備状況を示す指標

3 算出方法・出典等
規格改良済道路延長÷全市道路延長（各年度末）

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	16年度	17年度		数値	根拠	達成度
数値	57.5	58.5	1.0ポイント増	80.0	改良率80%を目標値として設定	73.1%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	-	-	-	-

備考	
----	--

5 評価基準
最新の数値が、
a：80%以上
b：60%以上80%未満
c：40%以上60%未満
d：20%以上40%未満
e：20%未満

6 基準説明
aからeまでを均等に20%刻みで基準を設定した。

7 評価結果

17	18	19
d	c	c

※ 施策2321とは取組事項が類似することから、同じ客観指標等を使用して評価（一括評価）しています。

指標名	自転車等駐車場の収容台数（台）
-----	-----------------

担当課	放置車両対策課	連絡先	222-3565
-----	---------	-----	----------

1 指標の説明
市内における主要自転車等駐車場の収容台数（累計）

2 指標の意味
市内の自転車等駐車場にどのくらい自転車等が駐車できるかを示す指標

3 算出方法・出典等
各自転車等駐車場の収容台数の総数

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	40361	40749	388台増	40961	京都市自転車総合計画	99.5%

	全国順位	中長期目標			根拠
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	43361	22年度	94.0%	「京都市自転車総合計画」に掲示

備考	-
----	---

5 評価基準
中長期目標に対する達成度が
a：100%以上
b：80%以上100%未満
c：60%以上80%未満
d：40%以上60%未満
e：40%未満

6 基準説明
100%以上の達成をaとし、等間隔に基準を設定した。

7 評価結果

17	18	19
b	b	b

施策名	1344	歩くまちにふさわしい道路網の整備
-----	------	------------------

指標名	自転車等駐車場の設置箇所数（箇所）	
-----	-------------------	--

担当課	放置車両対策課	連絡先	2 2 2 - 3 5 6 5
-----	---------	-----	-----------------

1 指標の説明
市内における主要自転車等駐車場の設置箇所数（累計）

2 指標の意味 市民が利用できる自転車等駐車場が市内にどれくらいあるかを示す指標	3 算出方法・出典等 市営自転車等駐車場及び市内鉄道駅周辺に設置されている自転車等駐車場の総数
--	---

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	77	79	2箇所増	-		-

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値	-	78	22年度	101.3%	「京都市自転車総合計画」に掲示

5 評価基準 中長期目標に対する達成度が a：100%以上 b：80%以上100%未満 c：60%以上80%未満 d：40%以上60%未満 e：40%未満	6 基準説明 100%以上の達成をaとし、等間隔に基準を設定した。	7 評価結果
		17 18 19
		b a a

※ 施策2321とは取組事項が類似することから、同じ客観指標等を使用して評価（一括評価）しています。

指標名	都市型レンタサイクルの設置台数（台）	
-----	--------------------	--

担当課	放置車両対策課	連絡先	2 2 2 - 3 5 6 5
-----	---------	-----	-----------------

1 指標の説明
市内における都市型レンタサイクルの設置台数（累計）

2 指標の意味 市民のレンタサイクルの利用可能台数がどのくらいかを示す指標	3 算出方法・出典等 都市型レンタサイクルの総台数
---	-------------------------------------

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	18年度	19年度		数値	根拠	達成度
数値	579	570	約2%減	636	前年度×10%増	89.6%

	全国順位	中長期目標			備考
		数値	目標年次	達成度	
数値					

5 評価基準 単年度目標に対する達成度が a：100%以上 b：95%以上100%未満 c：85%以上95%未満 d：80%以上85%未満 e：80%未満	6 基準説明 100%以上の達成をa評価とし、各基準を設定した。	7 評価結果
		17 18 19
		d c c

施策名	1344	歩くまちにふさわしい道路網の整備
-----	------	------------------

指標名	バリアフリー全体構想に基づき事業を着手した旅客施設数の割合（％）
-----	----------------------------------

担当課	交通政策室	連絡先	222-3483
-----	-------	-----	----------

1 指標の説明
 平成14年に策定された「京都市交通バリアフリー全体構想」で選定した14の重点整備地区及び重点整備地区選定の対象となった地区において、バリアフリー化が必要とされる旅客施設のうち、地区移動円滑化基本構想策定に着手した施設の割合。

2 指標の意味
 すべての人にやさしい駅として、バリアフリー化される施設整備の進捗状況を示す指標。

3 算出方法・出典等
 地区移動円滑化基本構想策定着手施設数÷対象旅客施設数×100

4 数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	17年度	18年度		数値	根拠	達成度
数値	36.1	44.7	8.6ポイント増	44.7	対象となる旅客施設(47)のうち、地区移動円滑化基本構想策定に着手する旅客施設(21)の割合	100.0%

	全国順位	中長期目標		
		数値	目標年次	達成度
数値	-	53.2	22年	84.0%

根拠
 対象となる旅客施設(47)のうち、地区移動円滑化基本構想策定に着手する旅客施設(25)の割合

備考	整備対象地区数 14地区
----	--------------

5 評価基準
 地区移動円滑化基本構想策定着手割合が
 a : 53%以上
 b : 40%以上53%未満
 c : 30%以上40%未満
 d : 20%以上30%未満
 e : 20%未満

6 基準説明
 母数となる旅客施設のうち、地区移動円滑化基本構想策定に着手する旅客施設が占める割合（53%）をaとし、以下10%単位で基準設定した。
 平成16年度 地区移動円滑化基本構想策定着手施設数 14, 対象施設数 47
 平成17年度 地区移動円滑化基本構想策定着手施設数 17, 対象施設数 47
 平成18年度 地区移動円滑化基本構想策定着手施設数 21, 対象施設数 47

7 評価結果

17	18	19
b	c	b